

CTCAE ver5.0	Grade1	Grade2	Grade3	Grade4
発熱	38.0-39.0°C	>39.0-40.0°C	>40.0°Cが≤24時間持続	>40.0°Cが>24時間持続
食欲不振	摂食習慣の変化を伴わない食欲低下	食事は減ったが体重はそれほど変化なし、経口栄養剤による補充を要する	顕著な体重減少または栄養失調、1日中何も食べられず水も飲めない	生命を脅かす;緊急処置を要する
悪心	吐き気はあるが食べられる	食事は減ったが体重はそれほど変化なし	1日中何も食べられず水も飲めない	-
嘔吐	治療を要さない(1~2回/日吐いた)	外来での静脈内輸液を要する(3~5回/日の嘔吐)	経管栄養/高カロリー輸液/入院を要する(1日6回以上の嘔吐)	生命を脅かす
下痢	ベースラインと比べて <4回/日の排便回数増加	ベースラインと比べて4-6回/日の排便回数増加	ベースラインと比べて7回以上/日の排便回数増加	生命を脅かす;緊急処置を要する
便秘	緩下剤を不定期に使用	緩下薬または浣腸の定期的使用を要する	排便を要する頑固な便秘	生命を脅かす;緊急処置を要する
口内炎	症状がない、または軽度の症状;治療を要さない	経口摂取に支障がない中等度の疼痛または潰瘍;食事の変更を要する	高度の疼痛;経口摂取に支障がある	生命を脅かす;緊急処置を要する
湿疹	症状がない、または軽度の症状;内科的治療の追加を要さない	中等度;外用薬または内服薬治療を要する;内科的治療の追加を要する	重症または医学的に重大であるが、ただちに生命を脅かすものではない;静脈内投与による治療を要する	-
手足症候群	疼痛を伴わない軽微な皮膚の変化	疼痛を伴う皮膚の変化、身の回り以外の日常生活動作の制限	疼痛を伴う高度の皮膚の変化、身の回りの日常生活動作の制限	-
ざ瘡様皮疹	体表面積の<10%を占める紅色丘疹または膿疱	体表面積10-30%を占める紅色丘疹および/または膿疱で、そう痒や圧痛の有無は問わない;社会心理学的な影響を伴う;身の回り以外の日常生活動作の制限;体表面積の>30%を占める紅色丘疹および/または膿疱で、軽度の症状の有無は問わない	体表面積の>30%を占める紅色丘疹および/または膿疱で、中等度または高度の症状を伴う;身の回りの日常生活動作の制限;経口抗菌薬を要する局所の重複感染	生命を脅かす;紅色丘疹および/または膿疱が体表のどの程度の面積を占めるかによらず、そう痒や圧痛の有無も問わないが、抗菌薬の静脈内投与を要する広範囲の局所の二次感染を伴う
皮膚乾燥	体表面積の<10%を占め、紅斑やそう痒は伴わない	体表面積の10-30%を占め、紅斑またはそう痒を伴う;身の回り以外の日常生活動作の制限	体表面積の>30%を占め、そう痒を伴う;身の回りの日常生活動作の制限	-
爪囲炎	爪襞の浮腫や紅斑;角質の剥脱	局所的治療を要する;内服治療を要する(例:抗菌薬/抗真菌薬);疼痛を伴う爪襞の浮腫や紅斑;滲出液や爪の分離を伴う;身の回り以外の日常生活動作の制限	外科的処置を要する;抗菌薬の静脈内投与を要する;身の回りの日常生活動作の制限	-
倦怠感	だるさを感じる、元気がない	身の回り以外の日常生活動作を制限するだるさがある	身の回りの日常生活動作を制限するだるさがある	-
味覚異常	食生活は変わらない	食生活の変化をとまなう	-	-
末梢神経障害	症状がない(臨床所見または検査所見のみ)	身の回り以外の日常生活動作の制限	身の回りの日常生活動作の制限	生命を脅かす;緊急処置を要する
高血圧	成人:収縮期血圧120-139 mmHgまたは拡張期血圧80-89 mmHg	成人:ベースラインが正常範囲の場合は収縮期血圧140-159 mmHgまたは拡張期血圧90-99 mmHg;ベースラインで行っていた内科的治療の変更を要する;再発性または持続性(≥24時間);症状を伴う>20 mmHg(拡張期血圧)の上昇または以前正常であった場合は>140/90 mmHgへの上昇;単剤の薬物治療を要する	成人:収縮期血圧≥160 mmHgまたは拡張期血圧≥100 mmHg;内科的治療を要する;2種類以上の薬物治療または以前よりも強い治療を要する	成人および小児:生命を脅かす(例:悪性高血圧、一過性または恒久的な神経障害、高血圧クリーゼ);緊急処置を要する
しゃっくり	軽度の症状;治療を要さない	中等度の症状;内科的治療を要する;身の回り以外の日常生活動作の制限	高度の症状;睡眠に支障がある;身の回りの日常生活動作の制限	-
血管外漏出	疼痛を伴わない浮腫	症状を伴う紅斑(例:浮腫、疼痛、硬結、静脈炎)	潰瘍または壊死;高度の組織損傷;外科的処置を要する	生命を脅かす;緊急処置を要する